

【清末小説研究会の本】

渡辺浩司 著

清末小説研究資料叢書12

清末民初 翻訳短篇ミステリ論集

B5判 145頁 限定200部 定価：2,100円

イギリスの「碧斯東」とは誰のことでしょうか？ 「瑪黎瑟勒勃朗」は誰？ 「埃倫阿布瓦特」は？ あの作家が中国では一九一〇年代に早くも翻訳されていました。

卓越した頭脳を持つ「王登生」とは誰のことでしょうか？ 「諾佛姆白喬」は誰？ 「裘迭絲李」は？ あの主人公が中国では二十世紀初頭にすでに姿を見せていたのです。

現在でも有名な作家・よく知られている作品から、現在では有名とも言えない作家・ほぼ忘れられている作品まで、翻訳ショート・ストーリーのみをとりあげた稀有な書物です。旧稿十一篇に書き下ろし一篇を加え、もちろん旧稿の誤りは訂正し、さらに図をちょっと増やし、主な固有名詞の索引も付けました。短篇作品の多様な姿をどうぞお楽しみ下さい。

【内容目次】

ビーストンの謎

The Thinking Machine の中国語訳

ビーストンの謎（補）

《滑稽小説 紙牌》の原作

《亞森羅蘋之勁敵》と《竊鑄案》の
原作

《還珠》の原作

《蔓陀羅克》の原作

《月月小説》掲載の翻訳小説の原作

《十月寒霜記》の原作

《哲理小説 哲學之禍》の原作

《外交小説 世界秘史》の原作

November Joe の中国語訳

清末小説研究会

日本〒520-0806 滋賀県大津市打出浜8-4-202 樽本照雄方

<http://www.biwa.ne.jp/~tarumoto>